

岡崎市QURUWAプロジェクト(コンベンション施設整備事業等)の 優先交渉権者の決定について(速報)

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号。以下「PFI法」という。）第7条に基づき特定事業に選定された「岡崎市QURUWAプロジェクト（コンベンション施設整備事業等）」について、PFI法第8条第1項の規定により、優先交渉権者及び次点交渉権者を下記のとおり決定しましたので公表します。

なお、PFI法第11条第1項の規定による客観的評価の結果につきましては、岡崎市QURUWAプロジェクト（コンベンション施設整備事業等）事業者選定審査委員会における審査講評を添えて、後日公表する予定です。

令和2年2月26日

岡崎市長 内田 康宏

記

1 優先交渉権者について

(1) グループ名

酒部建設グループ

(2) グループ構成、役割

	企業名	主な役割
代表企業	酒部建設株式会社	・ 建築工事
構成企業 (代表企業を除く)	三菱地所株式会社	・ ホテル等民間収益施設出資、所有
	株式会社スノーピークビジネスソリューションズ	・ コンベンション施設運営業務 ・ 乙川河川緑地管理運営業務
	ホームックス株式会社 岡崎支店	・ コンベンション施設維持管理業務 ・ 乙川河川緑地管理運営業務
協力企業	株式会社オオバ 名古屋支店	・ 土木設計、工事管理業務
	株式会社みかんぐみ	・ 建築設計、工事監理業務
	株式会社西井都市建築設計事務所	・ 建築設計、工事監理業務
	株式会社岡崎工業	・ 土木工事
	株式会社トヨタエンタプライズ	・ コンベンション施設運営業務

2 提案の概要（提案書の内容により記載、今後は設計や協議により変更有）

(1) コンベンション施設（地上3階建て 延べ床面積6304.9㎡）

ア ホール 約1,200㎡（500㎡と700㎡に分割可能）

イ 会議室 会議室 7室（約50㎡～100㎡）

ウ カフェレストラン

エ シャワー室、ロッカー室

(2) ホテル施設（地上 8 階建て 延べ床面積 4578.9 m²）

ア ㈱和空プロジェクトの運営する宿坊型ホテル

イ 総部屋数 84 室（最大定員 174 名）

【内訳】

シングル（18 m²） 46 室

ツイン（27 m²） 35 室

スイート（54 m²） 2 室

（107 m²） 1 室

※岡崎市内で最大の 107 m²を含む 3 部屋のスイートタイプを配置

ウ その他の機能

- ・大浴場
- ・お土産ショップ
- ・スノーピーク関連のカフェやショップ
- ・コワーキングスペース、シェアオフィス

(3) 乙川河川緑地事業

ア 主な提案事業

- ・手ぶらでキャンプ、手ぶらでBBQ
- ・コンベンション事業と連携した音楽、マーケット事業
- ・企業研修事業
- ・水上アクティビティ支援

3 評価のポイント

コンベンションホールやホワイエを 2 階に配置することで乙川への眺望に配慮した点や、本市初となる宿坊型ホテル誘致のほか、建物と河川空間の間に位置する堤防道路を歩行者化することで河川空間との一体化を図る斬新なアイデアなど、QURUWAエリアへの波及効果を意識した優れた内容であったことから、公民連携で進めるまちづくりのパートナーとして、最もふさわしい提案であると評価されました。

4 次点交渉権者

グループ名	スターツグループ
代表企業	スターツコーポレーション株式会社